

コミュニティ女性部

「すずめの家」に視察研修



11月11日コミュニティ女性部は、中津市にあるボランティアグループ「すずめの家」に視察研修を行いました。

この「すずめの家」は、子どもから高齢者まで誰でも立ち寄れる住民手作りのサロンで、近所のお年寄りや子ども達が集まって食事やおしゃべりをしたり、カラオケで楽しむ等ふれあいの場として、平成5年から取り組んでいます。

また、近くの老人ホーム等に出前演芸（手品・安来節・歌や踊り等）も行っているボランティアグループでもあります。

この「すずめの家」は、1の益金、食事代として一食200円を徴収（食材を持ち寄る等節約）して、家賃の一部にあてているとのことでした。

玖珠町ではこの取り組みに似たものとして「いきいきサロン」があり、玖珠地区では現在10自治区で高齢者の「居場所づくり」として

て月1回程度開催していますが、このグループは週2回開催していることや、運営ではバザーを開催する他ボランティア活動を行っていることを知り、今後のいきいきサロンの活動に向け、実り多い研修となりました。

最後に説明の中で、「ボランティア活動をするには新たなふれあいがあり、新しい発見があるので楽しい」と話しておられたことが印象的でした。

巡回金融講座

わかりやすい

「相続と贈与」

のはなし

大分県金融広報委員会と玖珠町共催の「巡回金融講座」が、11月16日に玖珠自治会館で開催されました。

講師に大分県金融広報アドバイザーの矢野英昭氏を迎え、相続や贈与についての法律や事例について、ジュークを交えながらわかり

やすくお話していただきました。「遺族が迷わないようにすること」も重要で、元気なうちに保険加入の有無や財産及び負債、葬儀の方法などを書き記しておくことも大切とのことでした。

「資産は、お金や不動産などだけではありません。健康・友人…など資産は12あります。（しさんじゅうに）」と、笑いで結んだ学習会でした。



研修には女性部の他「いきいきサロン」の世話人も参加



熱心に質問する参加者の姿もみられました

事故防止願い~カーブミラー清掃

交通安全協会玖珠分会（会長 小野珠喜）と女性ドライバー協議会（会長 岸千恵子）は、管内に設置されたカーブミラー（238ヶ所）の清掃を行いました。洗剤で磨き水で流していきましたが汚れの激しいものや、中には傾いたものや草の巻いたミラーもあり、危険個所の補修も兼ね作業は半日に及びました。

ドライバーの皆さん、カーブや交差点では特に注意し、安全運転が下さい。



高い場所は脚立を使って..